

「なすかしの森 ファミリーフェスティバル 2019」 報告書

令和元年 10 月 5 日（土）～10 月 6 日（日）1 泊 2 日

又は令和元年 10 月 6 日（日）日帰り

【目的・趣旨／概要】

那須甲子青少年自然の家のフィールドを生かした活動プログラムや県南地域の団体と連携した多様な体験の場を提供することによって、当施設を知ってもらい、体験活動の重要性や早寝早起き朝ごはんの普及啓発することを目的とする。

【連携先】

（ステージ発表）

・あぶくま源流太鼓 ・白河市立白河第一小学校器楽部 ・ウェルネスジム KANAHA

（体験ブース）

・南湖森林公園 ・川谷郵便局 ・西郷村商工会 ・福島県文化財センターまほろん

・東京ミモレ ・那須平成の森 ・那須高原ビジターセンター ・宇宙少年団白河分団

・福島県レクリエーション協会 ・福島県キャンプ協会 ・福島県シェアリングネイチャー協会

・那須どうぶつ王国 ・三菱エコシステムアカデミー ・JUNTREESERVICE 株式会社

・にしごう体験隊 ・郡山自然の家 ・会津自然の家 ・絵本専門士

（飲食ブース）

・ユーレストジャパン ・西郷村茶道会 ・まるごと西郷館 ・社会福祉法人こころん

・社会福祉法人エル白河わくわくパン工房 ・鮎川たんぽぽの家 ・那須まちづくり広場

（展示ブース）

・福島県立西郷支援学校 ・塙町立あぶくま高原美術館 ・福島県県南教育事務所

・環境省日光国立公園那須管理事務所 ・那須高原ビジターセンター

【募集対象／実績】

《募集対象》 幼児・小学生・中学生を含む家族、一般の方

《実績》 ①10/5（土）絵本ワークショップ参加者 96 名、宿泊者 173 名（47 家族）

②10/6（日）日帰り 1,000 名

【プログラム概要】

10/5（土）

○村上康成さんによる絵本ワークショップ 13:00～15:30

「いのちと語るワークショップ」をテーマのもと、絵本作家の村上康成さんをお招きして開催した。A3 サイズの画用紙を、それぞれが好きな形に裁断し、カラフルな絵の具を使ってペイントした。細長いへびの形や、大きなタコの形など、参加者の個性があふれる作品がたくさんできあがった。ペイントの際には、筆だけでなく指を使って色を付ける参加者も見られた。ワークショップ後には村上さんの絵本の読み聞かせの時間も設けた。

○遊びりんピック・星空観察・レクリエーション体験 18:30～20:00

夕食後、宿泊利用者を対象に「なすかしチャレラン」を用いた遊びりんピックや福島県レクリエーション協会による「ラダーゲッタ



ー」「スラックライン」「マンカラ」を実施し、参加者に様々な種類の活動を体験していただいた。また、宇宙少年団白河分団による星空観察を実施する予定だったが、天候不順だったためスライドによる星空案内に変更し実施した。



10/6（日）

○なすかしの森ファミリーフェスティバル 10:00～15:00

オープニングでは、所長挨拶後あぶくま源流太鼓の演奏が行われフェスティバルが開会された。その後、白河市立白河第一小学校器楽部の演奏、ウェルネスジム KANAHA のチアダンスのステージ発表が行われ会場を盛り上げた。



自然の家職員及びボランティアの体験ブースでは、「スタンプラリー」「ふわふわバルーン」「スナッグゴルフ」「わくわく木登り体験」「ドラム缶ピザづくり体験」「綿あめ作り体験」「ボランティア企画」の各ブースを実施した。また、外部団体体験ブースでは、「南湖森林公園 わくわく木工クラフト」「東京ミモレ オリジナルキャンドル作り」「福島県レクリエーション協会 ディスクゴルフ等」「福島県キャンプ協会 ストラップ作り」「福島県シェアリングネイチャー協会 ネイチャーゲーム」「那須どうぶつ王国 アルパカとふれあい マイアースカードゲーム」「三菱エコシステムアカデミー 紙すき体験」「(株) JUN TREE SERVICE 伐採デモンストレーション」「那須平成の森 自然体験プログラム」「にしごう体験隊 ハーバリウム作り」「絵本専門士 読み聞かせ」「宇宙少年団白河分団 天体スライド上映会」「川谷郵便局 焼き板手紙を作ろう！」「西郷村商工会 コマ大戦」「まほろん 弓矢体験」「那須高原ビジターセンター プラ板ネイチャーキーホルダー」「郡山自然の家 オリジナル缶バッジ作り」「会津自然の家 もっくんストラップ」「西郷村商工会工業部会 コマ回し対戦」等数多くの体験ブースを出展いただいた。また、ユーレストジャパン、西郷村茶道会、まると西郷館、那須まちづくり広場、社会福祉法人こころん、社会福祉法人エル白河わくわくパン工房、鮎川たんぼぼの家に飲食ブースを出展いただいた。



展示ブースでは、福島県立西郷支援学校の生徒さんの作品や塙町立あぶくま高原美術館、福島県県南教育事務所、環境省日光国立公園那須管理事務所、那須高原ビジターセンターから様々な作品提供があり来場者を楽しませていた。



【成果】

- ・事業運営について、「新しい公共」型運営協議会委員と協働し、広報宣伝チーム、協賛企業開拓チーム、体験活動ブースチーム、出展団体開拓チーム、会場整備チームの5つのチームに分かれて出展団体の出展依頼及び調整、地元企業への協賛依頼、委員自身の所属団体のブース出展、会場整備等、多岐にわたり協力をいただくことができた。
- ・今年度も地元高校生を中心にボランティアスタッフを募集することができた。また、ボランティアによる自主企画プログラムにも意欲的に取り組み、昨年度よりもレベルアップすることができた。
- ・多くの協力団体並びに協賛団体の支援を受け盛況に開催することができた。

(御協賛団体) 村上スポーツ店(株)/行政書士事務所安部事務所/(有) 洪木砂利店/有賀醸造(資)
(公財) 福島県体育協会/セブンイレブン白河西郷西原店/三金興業(株)/日本伸管(株) 白河工場
信越半導体(株) 白河工場/(有) 遠藤機械/まるごと西郷館/(公社) 白河青年会議所/西郷村観光
協会/(株) 長谷部建設/車田電気工業(株)/(株) フジ機工/福陽ガス(株)/東陽電気工事(株)
芳賀設備工業(株)/(株) あっとリフォーム/(有) エビナ/川谷郵便局/西郷郵便局/磐城熊倉郵便
局/ふじ印刷(株)/(有) 本多自動車工場/(有) 水野教材社/ユーレストジャパン(株)

(物品協力団体) 独立行政法人家畜改良センター/にしごう体験隊/西郷村社会福祉協議会

《参加者の声》

「学校や家ではなかなか取り組めない活動ができ、創作の楽しさや喜びを見つけることができました。(絵本ワークショップ参加者)」 「遊びりんピックでは、たくさん遊ぶものがあり楽しかった。初めて会った子とも仲良くなり友達になった。(宿泊利用者)」 「小さな子や家族でも楽しめるブースがたくさんあり楽しかった。(日帰り利用者)」 「自然の中でのゲームや新たな気付きがあり、楽しかったです。(日帰り利用者) 等

【課題と方策】

・広報では、昨年度チラシ注文枚数 48,000 枚(75,300 円)で宿泊者 195 名。今年度は、チラシ注文枚数 45,000 枚(73,300 円)で 173 名(47 家族)であり、費用対効果の検討が必要であると感じた。今後は、チラシの配布方法の工夫やポスターの活用、公共の広報誌や新聞、ラジオ、SNS 等を更に活用した広報を展開していきたい。

・出展(店)ブースでは、今年度数多くの団体に協力を頂いたが、場所の確保や準備、片付け等の人手が足りずに戸惑った。今後は、フェスティバルのねらいに沿ったブースや展示作品、発表等を精選し、更に有意義なフェスティバルにしていきたい。

・前夜祭(10/5)で行った「遊びりんピック」では、宿泊利用者の参加が多数あり盛り上がったが、各遊びでの記録であまり差が出ず、表彰に手間取った。今後は、参加者にもわかりやすく記録の差がはっきり出るような種目を考慮していきたい。また、本来の趣旨である「早寝早起き朝ごはん」の普及啓発を更に推進していきたい。

・飲食ブースの会場であるピロティのブレーカーが落ちてしまい、準備に時間がかかってしまった。その要因の1つとしては、ピロティの電圧が低い為である。今後は、電源確保の場所を分担し配線することが重要である。

国立那須甲子青少年自然の家【作成】総括企画指導専門職：西村孝幸